

平成二十六年十一月

日の本にに生れ出ででにし益ます人はひと
神より出でて神に入いるなり

中西直方

裏面もご覧ください。

生命いのちの言葉
十一月

日本人はすべて神のもとから
「生命いのち＝神霊かみたま(みたま)」をいた
だいて生まれ、死に際しては、
再び神のもとへ還かへっていくので
ある。

中西直方 (なかにしなおかた)
一六三四〜一七〇九年。三重県伊勢出身。江戸
時代の伊勢神宮外宮の神官。本姓は度会。
神道の死生観を表す言葉として知られる。

*満天星が秋を彩るこの季節ご参拝の皆さまに「幸多かれ」と祈ります
*みづたんのつじ

